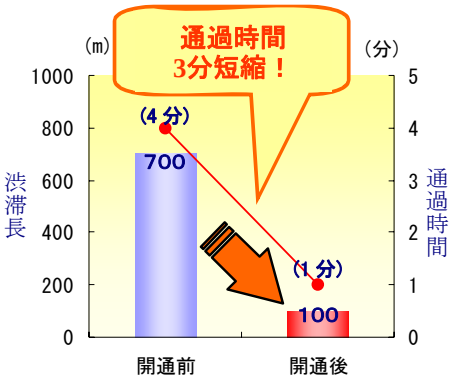
資料　3

3．主要渋滞交差点における最大渋滞長の緩和

○国道7号を利用していた交通量の一部が琴丘能代道路に転換された事により、国道7号における主要な渋滞ポイントである能代高校前交差点（上り(大館→秋田方面))においては、能代南IC～能代東ICの開通により、開通前の最大渋滞長が700mから100mに減少し、渋滞時における交差点通過時間も開通前の4分から1分に減少された事から、通勤時間帯等における走行性が向上しています。

■通過交通の転換による最大渋滞長の緩和



▲最大渋滞長の変化
(能代高校前交差点：国道7号(上り))



▲位置図

●能代高校前交差点の渋滞状況

<開通前>



<開通後>



通過交通の琴丘能代道路への転換により、能代高校前交差点の渋滞が緩和！

※渋滞長測定日　（開通前：H14.11/7(木)，開通後：H18.8/8(火)）